



土堂小 自ら学ぶ 学校だより



尾道市立土堂小学校
令和5年4月28日 第2号

〒722-0032 尾道市西土堂町 18-6
電話:0848-23-3921 FAX:0848-23-3922
e-mail:tsuchido-e@onomichi.ed.jp

学校教育目標:志を持ち、未来を拓く子どもの育成

～ 芽吹く青葉のように 元気いっぱいの子供達 ～

新年度を迎え、早くも1ヶ月が経ち新緑の季節5月を迎えました。芽吹く青葉のように子供達もすくすくと成長しています。1年生も少しずつ学校に慣れ、楽しそうに学習する姿を見ることが出来ます。先日は参観日へのご参加、誠にありがとうございました。お子様への教育に、強く関心をもっていただいているという証と教職員一同意を強くしているところです。

先日、6年生は「全国学力・学習状況調査」を受けました。本調査は、新しい学習指導要領が求められる育成を目指す資質・能力を踏まえ、それをメッセージとして示されたものです。高学年の懇談会では、国語科の問題も示しながら話をさせていただきましたが、かなり長い文章を読み解く力が求められています。出題の趣旨としては、「情報と情報との関係を捉えたり、グラフを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫したりすることが出来るかどうか」「目的に応じて必要な情報を見付けたり、情報を関係づけて整理したりして、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることが出来るか」等です。

本校では、この調査から、モジュールの中の音読の時間の見直し、朝の読書の質の向上、授業の中での改善等を協議しているところです。ご家庭でも、読書時間の確保と本の内容について関心を持って見守って頂ければと思います。ご家庭と共に子供達に力を付けていければと考えます。

今日は、4月30日のええじゃん SANSA・がりの参加に向け、全校で壮行会を行いました。躍動感溢れる4年生の踊りに拍手や声援がおこり、学校全体の一体感を感じるステキな時間を過ごすことが出来ました。5月には、コロナが5類となり、この時間のように、色々な事に全校で挑戦することが出来るようになります。ワクワクしてきますね。

地域・保護者の皆様と共に取り組みを進めていければと思っております。よろしくお願い致します。



参観日にお越しくださり、ありがとうございました

4月22日(土)は、今年度初めての参観日でした。

分散での開催で、ご不便をおかけしましたが、たくさんの保護者の皆様にお越しいただき、子供達のがんばる姿を見ていただきました。特に1年生は、初めての授業参観ということで、子供達もはりきってがんばっていました。保護者の皆様には、お子様の様子だけではなく、学級の雰囲気、担任の姿、担任と子供達の関係、教室環境等、関心をもって見ていただい多と思います。いかがでしたでしょうか。

授業では、5・6年生は、担任が、教科担任制で担当している教科を見ていただきました。教科担任制ということで、担任は、自分の教科の勉強や準備をしっかりと授業に臨んでいます。今回の授業参観でも、その様子が伝わる内容だったと思います。4年生は、社会科で都道府県について調べたことをクイズ形式も交えながらの発表でした。自分の知らない情報を友達から学んでいました。3年生は、算数科で、2年生でがんばったかけ算九九を使ってのおもしろい問題を解いていました。2年生は、漢字を使って問題をつくっていました。みんなが間違えやすい漢字を選んで、その特徴を生かした問題を考えていました。1年生は、ひらがなをがんばっていました。「ひ」という文字を練習していましたが、担任が意図的に形の良くない「ひ」を示すと、1年生のみんなは、正しい字と比べてすぐに良くないところを見つけていました。さくら学級では、自分で書いたカードをもって、自己紹介をしました。おうちの方もおられて、いつもとは違う環境のなかでしたが、よくがんばっていました。

学級懇談会にも多くの保護者の方が参加してくださいました。短い時間ではありましたが、担任とのかかわりができてよかったです。

今後も、気になること等が出てくるとおもいます。遠慮なく学校へお伝えください。よろしくお願いいたします。



4年生「ええじゃん」で躍動します！



3年生の時に作った
お面をつけて踊ります！

壮行会の様子です

モジュール学習

土堂小学校の特色の一つでもあるモジュール授業が始まりました。基本、毎週水・木曜日の1校時に行っています。モジュール学習のねらいは、「基礎学力の定着（読み・書き・計算）」「学ぶ土台づくり（集中力、姿勢、記憶力）」と「自己肯定感の向上」です。

内容は、国語科・算数科の内容（計算、漢字、音読、視写等）だけではなく、社会科、理科、英語なども行います。

モジュール学習の特徴は、スピード感とテンポです。短い時間のなかで、リズムよく学習が進んでいきます。このとき、子供達の脳はフル回転しています。

土堂小学校は、モジュール学習での積み上げがあります。この伝統的な積み上げが、大きな成果につながっています。

子供達の可能性を高めていけるように、全校で取り組んでいきます。



声を出すときは、腰に手を当てて、床に足をつけ、背筋を伸ばして、はっきり大きな声を出します。

土堂っ子太鼓

「土堂っ子太鼓」は、土堂っ子から土堂っ子へ受け継がれている土堂小学校の宝物です。

6年生は、今年の入学式の後、新入生の入学を祝って演奏をしました。1年生、1年生の保護者、地域来賓の皆様にも、そのがんばりを認めていただきました。カッコいい6年生の姿を見ることができました。

5・6年生は、朝の時間や昼休憩等に体育館や教室を使って練習を行っています。太鼓の練習をしている子供達のまなざしは真剣で、皆で気持ちを一つにして取り組んでいます。太鼓の楽譜はありません。子供達同士で教え合ったり、見て学んだりして伝統をつないでいます。

練習の特徴は、先生が教えるのではなく、子供達自身で練習を進め、課題があればみんなで意見を出し合うということです。

一人一人が努力をすること、その努力を合わせることで心をつなぐことができる土堂っ子太鼓から学ぶことは多いです。更なる充実に向けてがんばります。

